

南相馬市博物館 新作シアター映画

『ようこそ南相馬へ 悠久の風吹くまち』

博物館では、11月より新作映画を上映しています。本映画は、平成21年度から撮影を開始し、当初は平成23年4月から上映予定だったものです。しかし、震災と原発事故により上映が延期されておりました。

この映画には、震災前の南相馬の素顔が詰まっています。太古の昔から刻まれてきた、悠久の南相馬の歴史・自然、人々の営みを、大画面と7.1チャンネルサウンドでご覧いただき、ふるさとを再発見してください。

上映時間：20分間 **上映時刻：**9時30分から16時まで、30分ごとに上映

休館日：毎週月曜日（月曜日が休日の場合は翌平日）

観覧料：無料（平成24年3月31日まで）



▲春の小高川



震災前の南相馬の素顔が詰まった映画です

▲鎮火祭(鹿島区)



▲相馬野馬追

ナレーター 斉藤暁さんから 南相馬のみなさまへ

南相馬市の紹介映画『悠久の風吹くまち』のナレーションを担当させていただきました斉藤暁です。

まず、このたびの東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。また、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

新作の映画『悠久の風吹くまち』との縁は、郡山生まれの私が同じ福島県出身ということでナレーターに起用していただき生まれたものです。本来、博物館で今年4月上映開始予定が震災の影響で延期されていたものが、この度の博物館再開により待ち遠しかった上映に漕ぎ着けたと聞いた時には、ナレーター役の私には何より喜ばしく、つい“良かった”と声を挙げていました。

この映画の上映開始が、南相馬市が徐々に日常を取り戻す過程のひとつの出来事として歓迎されることを願っています。相馬野馬追をはじめ多様な伝統文化の息づきや山・川・海などの美しい自然の広がり、迫力ある美しい映像で次々にスクリーンに展開し、ダイナミックな7.1チャンネルのサウンドとともに大型画面から“すばらしい町南相馬市”を皆さまの心に伝えてゆくことを期待しています。

震災と原発事故という悲劇により一変した町の風景をさまざまな報道を通じ見聞きするにつけ、皆さまがどれ程お辛い思いをしているだろうかと、同郷の私もとても心を痛めていました。

この映画には、震災前に撮影された南相馬市の素顔が散りばめられています。残念なことに今となっては見るできない風景もたくさん映し出されているはず。厳しい現実の中にある皆さまが「かつての良きふるさとを取り戻したい」と勇気を湧かたせ、少しでも明日の活力・希望としてこの映画のシーンひとつずつを感じとっていただければ、ナレーションを仰せつかった役者として、とてもうれしく思います。

この映画タイトルのように南相馬市に悠久の風が吹き、生き生きとした人々の営みが復活し、すばらしい町に早く戻れますよう、子どもたちをはじめ市民の皆さま全員に笑顔が戻りますよう、心から願っています。

南相馬市の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。がんばっぺ南相馬！



▲ナレーターの俳優・斉藤暁さん

『躍る大捜査線』『科捜研の女』などの映画ドラマをはじめ、バラエティ番組でもご活躍中です。

ふるさと再発見

平成24年

私たちのたからもの

1月21日(土) ▶ 3月25日(日)

東日本大震災・原発事故という未曾有の大災害により、南相馬市は甚大な損害をこうむりました。このような時だからこそ、ふるさと南相馬に刻まれてきた歴史・文化・自然環境は、私たちの誇りの源となる、かけがえのない大切なたからものであることを実感します。

ここでは、博物館の収蔵資料を中心に、南相馬の自然・歴史・民俗を振り返りながら、あらためて、みなさんのふるさとを再発見していただきたいと思います。

またあわせて、震災後、市内の史跡・文化財、動植物たちはどうなったのか、現況確認できたものも紹介します。



▲深鉢

小高区宮田貝塚
福島県立博物館からの、お里帰り展示です。



▲ニルソニオクレイダス・タイラエ

鹿島区産 南相馬市天然記念物
発見者の平宗雄さん(鹿島区)の名前が付いた、新種のソテツです。世界でも類が少ない貴重な標本です。

ところ：南相馬市博物館 特別展示室

観覧料：無料

化石のレプリカ作り 体験無料

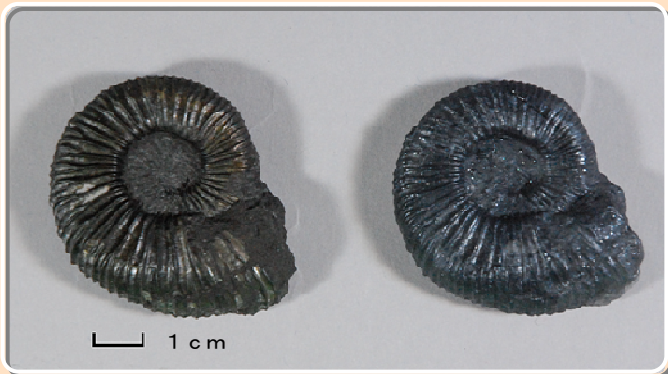
博物館で、地元で発掘された化石のレプリカを作ってみませんか？プラスチック粘土で作れる簡単なレプリカです。15分くらいで完成してお持ち帰りでき、30分くらい時間をかければ、カラフルなものも作れます。

南相馬は全国に誇る化石の宝庫です。宝庫だからこそできるレプリカ作りをぜひ体験してみてください。

土・日・祝日であればいつでも体験できますが、材料に限りがございますので、欲しい方はお早めにご来館下さい！



カラフルなアンモナイト(上)や、巻貝・サメの歯(下)なども作れます



▲アンモナイトの化石(左)とレプリカ(右)

実物を忠実に復元したレプリカを手に入れよう！

体験期間：土・日・祝日。材料がなくなり次第終了

料金：無料 制作所要時間：15～30分

※1回の体験につき、一人1個までとさせていただきます。

各館のご利用案内

南相馬市博物館

問合せ 〒975-0051 原町区牛来字出口 194 電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933

E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9：00～16：45 (最終入館は16：00まで)

休館日 毎週月曜日 ※月曜日が祝・休日などの場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 無料 (平成24年3月31日まで)

鹿島歴史民俗資料館

〒979-2334 鹿島区西町三丁目1 電話：0244-23-6421 (南相馬市博物館)

現在休館中です。お問い合わせは、南相馬市博物館(電話：0244-23-6421)まで。